

宮代地区まち協通信

宮代地区

まちづくり協議会

広報



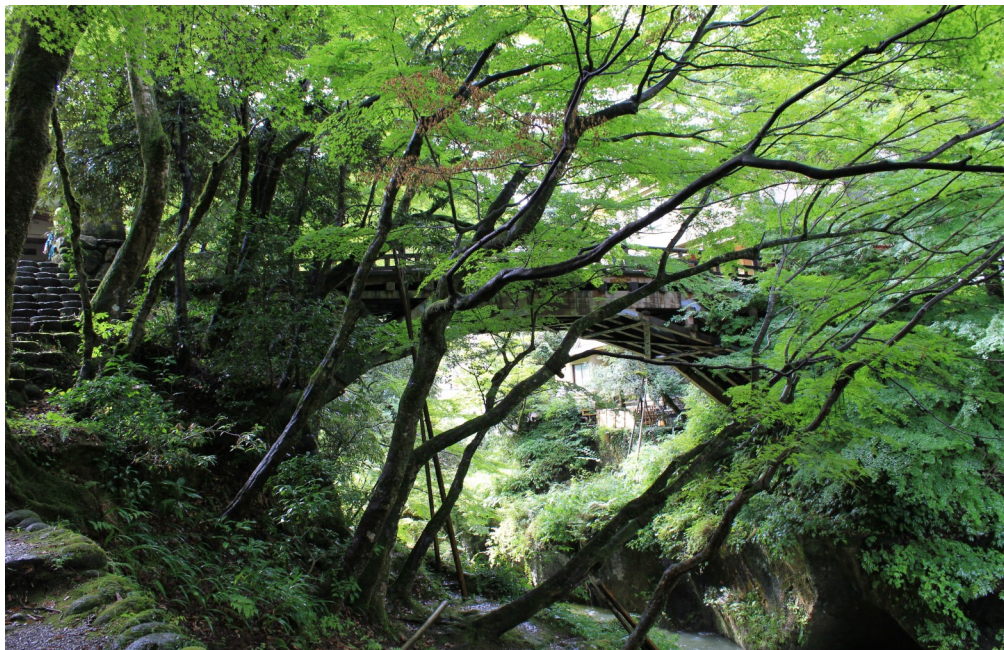
南宮大社の「卯」

山中温泉こうろぎ橋

撮影 福本 莞さん

石川県加賀市

総ひのき造りの風流な「こうろぎ橋」江戸時代に造られた橋で平成2年に架け替えられました。名前の由来は、行路が危なかったので「行路危(こうろぎ)」となった説と、秋のこうろぎの声由来だという説があります。すばらしい景観の鶴仙峡にかかる橋のひとつです。



「絵手紙の魅力」

絵手紙教室 代表 西田 厚史

パソコン通信、インターネットなどの通信手段の著しい発展の中、時代遅れのような「絵手紙」が人気を集めています。どうしてでしょう。それは「手作りの温かさを贈ること」にあります。心に届く手紙をもらうと、人は誰でも嬉しくなり、明るくなります。絵手紙は「ヘタでいい、ヘタがいい」と言われます。上手下手を気にするのではなく、味のある絵、存在感のある絵というのは、受け取る人に喜びを与えるのでしょ。 「自分では無理だと思っていたのに思い切って始めたら、私にも絵が描けた。そして、絵手紙を出したら

大変喜ばれた。」とよく言われます。カボチャ、茄子やバナナ等、台所に転がっている野菜や果物、そしてコスモスや野菊などの身の回りには絵にするものはいくらかあります。また、「手紙」ですから、絵にそえる言葉の感覚を磨くのも楽しみです。 さあ !! あなたも早速「絵手紙」を始めませんか。教室でお待ちしています。



目次

- 「絵手紙の魅力」
- 行事予定 (10月度)
- 「いざという時」
- 活動報告 <8月・9月の活動>
- 文芸の広場 中山社 北野句会
- 宮代の常夜灯シリーズ
- 編集後記



宮代地区まちづくり協議会



	事業名	日時	曜日	場所	備考
1	宮代防災会 避難所運営委員会設立総会	1日 10:00~11:30	日	まちセン 大会議室	
2	千之子ども教室「陶芸教室」	5日 9:00~11:00	木	まちセン 小会議室・ 実習室	小学校4年生
3	水墨画教室	6日・20日 19:00~21:00	金	まちセン 大会議室	会員募集中
4	体育推進委員会会議	8日 9:00~10:00	日	まちセン 大会議室	
5	千之子ども教室「さつまいも収穫体験」	13日 9:30~11:00	金	体験農場	小学校1・2年生
6	連合自治会連絡協議会	15日 9:00~10:00	日	まちセン 大会議室	
7	宮代地区防災講演会開催計画会議	15日 10:00~11:00	日	まちセン 大会議室	
8	伝統文化「こどもお花教室」	21日 9:30~11:30	土	まちセン 小会議室	
9	いきいきふれあいサロン	21日 9:30~12:00	土	まちセン 大会議室	
10	小学校とまち協ふれあい運動会	28日 8:30~12:30	土	宮代小学校 グラウンド	雨天の場合は10月29日(日)に開催

災害などいざというとき必須なのは

アウトドアで過ごすには現金が必須です。山に登る人も必ず現金を持って行きます。天候の悪化によりテント泊の予定を変更して山小屋に泊まることもあるし、水や食べ物を買ったり、交通費や通信費などにも使えるからです。被災時も同様。避難に備えて小銭と数枚のお札は非常用持ち出し袋や自家用車に入れておくべきです。

災害で携帯電話がなくなってしまう場合、公衆電話は無料になっていても、電話機の種類によっては最初に入れる10円玉が必要です。現金があれば、稼働している自動販売機も使えます。

また、避難する際には身分証明になるものを持って出ることが望ましいと思います。健康保険証・運転免許証・パスポート・マイナンバーカードなどがそれにあたります。それらのコピーを非常用持ち出し袋に入れておくといいでしょう。災害時には、キャッシュカードや通帳が失われても、本人であることの証明ができれば、預金を引き出せるようになることも多いと言われています。また、保険証書、家や土地の権利書なども、失われて内容が分からなくなってしまうのは困りますが、すべてコピーして持ち出すのでは紙の分量もかさばるので、スマホなどで撮影しておくのがおすすめです。自宅では本物とコピーを別々の場所に保管しておけば、万が一家が壊れてもどちらかを後で回収できる可能性が高くなります。離れた場所に暮らす信頼できる家族などがいれば、コピーを預けておくことも良い方法です。貴重品の保管場所も一人だけが知っているのは望ましくありません。家族で情報共有しておくことが必要だと思います。



活動報告



8/20~9/19

ふれあひこころ集こまつ
明るく住みよいまちへ
宮代地区まちづくり協議会

8月13日 4年ぶりに「第70回宮代夏祭り」が開催されました。今回は従来の南宮大社駐車場から「宮代まちづくりセンターの駐車場」とセンターを使用初めての開催となり、開会式にはご来賓として、早野町長、若山町議会議長、和田教育長がご臨席くださいました。

宮代商工会によるバザー、子ども会育成会の行燈展示、体育推進委員会による「マグダーツ」競技、青少年育成推進委員会のヨーヨー釣り、まちづくり協議会による「餅まき」、「団扇の抽選会」、また、宮代小学校の設立150周年記念事業として懐かしい映像の放映、アルバムなども展示されました。夕方には宮代ソーラン踊り、太鼓保存会による「雨乞い太鼓踊り」も披露され、来場者は約500人を越えました。

夏祭り開会式の様子



マグダーツ競技



商工会 バザー風景



ヨーヨー釣り



ソーラン踊り



雨乞い太鼓踊り



餅まきの様子



宮代伝統の句会、身を地に託し
その心を言葉の華と咲かせて
届けて下さる人がいます……

*日矢さして 翅すきとほる 秋菖
久保田 紘義

*盆踊り 月も一緒に 輪の中に
大羽 志風

*満月が 夜空に一つ ほほえんだ
中嶋 結映

*夕暮れて 小さな石にも 盆提灯
石垣 珠泉



宮代の常夜灯シリーズ

「宮代の自然と歴史・文化を愛する会」 藤塚 久勝

宮代には南宮大社の境内及び、町内の出入り口に常夜灯があります

その1 森下の常夜灯

この常夜灯は、宮代の南口森下にあり、伊勢街道への道及び南宮大社の入口の常夜灯であった。

宮代では伊勢講をつくり「くじ」で代参者を決め、村人交替で伊勢参りをしており、村人達は代参者をこの常夜燈まで見送り、あるいは出迎えをしていました。

「垂井町史」には、宮代の人だけでなく、綾戸村の伊勢参りの人々も、帰りは桑名から養老高田を経て宮代に入り綾戸の代表者がここまで出迎えていました。そして南宮大社に参拝し村へ戻ったと記録されています。

金属の総本山である南宮大社は、全国からの参詣者で賑わっており、そのため南宮大社への道標が江戸時代からありました。

その一つが、この常夜灯より300m北の大領神社境内北西角に「右いせ」「左御宮たる井道」と表示した道標であります。



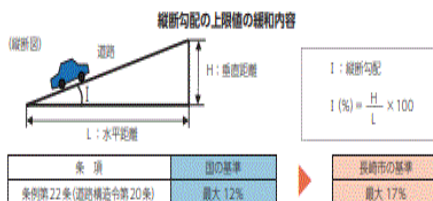
<編集後記> ★「道路の決まり事」

傾斜が急な道路には注意を促すためにパーセント(%)が表記された道路標識が立てられています。道路の傾き度合い「勾配」を示しています。例えば「10%」の場合は、坂道で100m進んだ場合垂直方向には10m移動することになります。日本の道路の勾配の限度は12%と定められています。ただし特例が認められている地域があり、

坂道が多いことで有名な長崎市は

17%まで引き上げられています。

ちなみに、世界でもっとも急な坂道は、ニュージーランドにあるポールドウィンストリートで、最大37%の傾きがあり、ギネス世界記録にも認定されています。



10月・11月の休館日(予定)

10月 3日(火)・10日(火)
17日(火)・24日(火)
31日(火)

11月 7日(火)・14日(火)
21日(火)・28日(火)

編集・発行

〒503-2124
不破郡垂井町宮代664番地4 宮代地区まちづくりセンター
TEL・FAX: 0584-22-1010



宮代地区まちづくり協議会 西川 一明

E-mail: miyashirokou@town.tarui.lg.jp

宮代まちづくりセンター西方の景色



紙面充実へ皆さまのご意見をお寄せ下さい